

● 身近な情報をお寄せください……………総務課行政係 内線213・214
E-mail gyousei@town.kanra.lg.jp

秋の叙勲

栄えある受章おめでとうございます

各分野で優れた功績を残した秋の叙勲受章者が発表されました。

町からは2人が郵政事業功労で瑞宝章(国および地方公共団体の公務または公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた人を表彰する場合に授与)を受章しました。

ずいほうそうこうしょう 瑞宝双光章

郵政事業功労 篠原 昇さん(福島)
(前福島郵便局長)



◇喜びの声

周りの人に恵まれ感謝しています。個人ではなく、局の職員や地域の局長などのおかげで受章したものと考えています。

◇主な経歴

昭和43年に秋畑郵便局に入局し、小幡郵便局の勤務を経て、昭和58年から福島郵便局長となり、43年間郵政業務に尽力されました。また、地域の102局の地域統括局長を務めるなど、地域全体の郵政事業の発展に多大な貢献をされました。

ずいほうそうこうしょう 瑞宝双光章

郵政事業功労 田村 保さん(秋畑)
(前秋畑郵便局長)



◇喜びの声

先輩や後輩、家族の支えのおかげで今があり、長生きできる時代に受章することができ、感謝しています。

◇主な経歴

昭和27年に秋畑郵便局に入局し、昭和42年に同局長となり、43年7カ月の間郵政業務に尽力されました。電報配達や電話交換の業務なども経験し、長きにわたり地域の身近な郵便局の機能強化に努め、郵政事業の発展に多大な貢献をされました。

犯罪や非行の防止に尽力し表彰



表彰された保護司、更生保護女性会の皆さん

第55回日本更生保護女性の集いが6月5日に有楽町朝日ホール(東京都千代田区)で、第63回群馬県更生保護大会が10月18日、利根沼田文化会館(沼田市)で開かれました。

犯罪や非行のない、暮らしやすい社会づくりに功労のあった次の皆さんが表彰されました。

保護司

- ◎関東地方更生保護委員会委員長表彰 高橋利子さん(小幡)
- ◎群馬県保護司会連合会長表彰 田村清子さん(秋畑)

更生保護女性会

- ◎日本更生保護女性会連盟会長表彰 佐俣トシ子さん(白倉)
- ◎前橋保護観察所長感謝状 吉田久美子さん(庭谷)
- ◎群馬県更生保護女性連盟会長表彰 吉田ひろ子さん(上野)
- ◎群馬県更生保護女性連盟会長表彰 黛 智恵子さん(白倉)
- ◎群馬県更生保護女性連盟会長表彰 金井洋子さん(小川)

道路愛護団体で表彰 庭谷庭寿会

平成30年度優良道路愛護団体等表彰式が10月25日に県庁正庁の間で開かれ、庭谷庭寿会(小幡武雄会長)が優良団体として表彰されました。

これは、群馬県および群馬県道路協会が道路愛護の普及・啓発を目的として、道路愛護運動における功績が顕著な団体などを表彰しているものです。

同会では、会員20人が平成11年から継続して年2回、庭谷地区内の県道・町道の除草や側溝清掃作業などを行っています。県道・町道の維持管理のため、道路愛護活動に積極的に取り組んでいる功績が認められました。



表彰式に出席した庭谷庭寿会の小幡会長と鈴木美佐男28区長



健康増進に貢献 松井さん

平成30年度保健事業等功労者知事表彰式が11月7日、県庁正庁の間で開かれました。

町からは松井サカエさん(轟)が地域の健康づくり、栄養・食生活の改善および向上に貢献し、他の模範となっていることから表彰されました。

松井さんは、長年にわたり町食生活改善推進協議会の会員として活動し、本部役員や会長職なども務められ、同会の発展や食育の推進などに大きく貢献されました。現在も地域の健康増進のために活躍されています。

松井さんは「40年という長期間にわたり、支えてくださった皆さんに感謝しています。地域の皆さんの健康と食改推の発展を願っています」と話されました。

県文化奨励賞受賞 かぶらマンドリンクラブ

群馬県の文化の振興・発展において顕著な功績のあった個人と団体を表彰する群馬県文化奨励賞の表彰式が11月9日、県庁昭和庁舎正庁の間で開かれました。町からは、団体の部でかぶらマンドリンクラブ（中野薫明会長・11人）が受賞しました。

同クラブは、昭和34年に設立し、町内・近隣市町村のマンドリン愛好家が集い、技術の向上を図りながら、会員相互の親睦を深めています。町内児童・生徒が作詞した童謡詩に作曲・編曲し、演奏する「ふるさとコンサート」（町文化協会主催）での活動や福祉施設などでの慰問演奏など、地域の文化振興に寄与している功績が認められました。



社会教育の振興に尽力 塚越さん

平成30年度群馬県社会教育研究大会が11月8日、群馬県生涯学習センター（前橋市）で開かれました。

この大会で、町から塚越貴子さん（天引）が群馬県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。

塚越さんは、町文化会館企画運営委員で、平成22年4月から8年以上にわたり社会教育委員として、町の文化行政や社会教育の振興に尽力されています。

塚越さんは「今後も町のためにできる限り協力をしていきたいと思っています。特に甘楽町の将来を担う子どもたちの成長を見守っていきたいです」と話されました。

子どもたちに夢を 木のおもちゃ展

木のぬくもりと手作りの優しさを子どもたちに伝える第16回木の夢「手づくり・木のおもちゃ展」が10月24日から28日まで町文化会館で開かれました。

3団体の木工作品展や木工体験教室、布絵の紙芝居、木の実の工作教室などが行われ、1,314人が来館しました。木の球の砂場や木馬、積み木などで遊べるコーナーでは子どもたちが笑顔で木のおもちゃに触れました。

協力者のとんぼ工房 柏葉二三夫さん（白倉）は「木のおもちゃを通して子どもたちの『夢』を育て、かかわりを持たせてもらっていることに『感謝』し、地域に『恩返し』をしていきたい。子どもたちに作る文化を伝え、自分自身も喜ばれるオリジナル作品を作り続けていきたい」と話されました。



元気に遊ぶかんら保育園児たち

長 寿の里・秋畑ふれあいフェスティバルで地域交流

長寿の里・秋畑協議体(黛 哲夫代表)と秋畑地区生涯学習推進協議会(浅香孝一会長)の合同イベントが10月27日に旧甘楽三中体育館で開かれました。

有志によるフリーマーケットや地元商店による移動販売、レクリエーションダンスや協議体役員による寸劇、ご当地クイズなどのイベントを秋畑地区の住民など約90人が楽しみました。

消費者被害防止の寸劇



フリーマーケットで手作りアクセサリーなどを販売

ア ルミ缶回収で表彰 小幡小・新屋小

小幡小学校(茂木伸二校長・183人)と新屋小学校(永井加津美校長・248人)は、アルミ缶リサイクル協会(東京都豊島区)からアルミ缶回収協力者表彰の優秀賞を受賞しました。

両校で10月8日に同協会から感謝状と記念品が贈られました。



表彰を受ける新屋小の代表児童



アルミ缶回収の活動を行っている小幡小保健委員会の児童

これは、同協会からアルミ缶リサイクル回収拠点事業所として認定されている田村商事有限会社(田村直幸代表取締役)が各校のリサイクル活動を推薦し、表彰されたものです。

過去に受賞のある継続校の中で優秀賞を受賞した両校では、PTA主催の集団回収などを中心にアルミ缶回収の取り組みを積極的に行っています。

甘 楽中駅伝部 県大会で女子優勝！男子8位入賞！

平成30年度第68回群馬県中学校駅伝競走大会が11月10日、前橋総合運動公園陸上競技場・サッカー場を主会場とするコース(男子6区間17.96km、女子5区間11.76km)で開かれました。

甘楽中は地区予選を突破した女子(1区:浅香莉里(3年)、2区:田中優里奈(2年)、3区:大類瑞季(2年)、4区:倉林樹恵(3年)、5区:高橋雛乃(2年))が40分20秒のコース新記録で初優勝し、男子(1区:花島央雅(3年)、2区:佐藤颯斗(2年)、3区:新井響介(3年)、4区:堀口花道(3年)、5区:浅川 祥(2年)、6区:斎藤彩汰(3年))が8位に入賞しました。(敬称略)



全員自己ベストを更新し、初優勝した女子駅伝部

3年連続入賞の男子駅伝部



また、各区間では、女子1区の浅香さん3位、3区の大類さん3位、4区の倉林さん2位、5区の高橋さん2位、男子4区の堀口くんが区間賞に輝きました。

駅伝部は部活動の枠を超えて結成され、夏休みから練習を積み重ねてきました。選手たちの懸命に走る姿と全員で勝ち取った勝利は、多くの人に元気と感動を与えてくれました。

素晴らしい走りです。タスキをつなぎ、見事優勝した女子駅伝部は、関東大会(12月2日、埼玉県熊谷市)と全国大会(12月16日、滋賀県野洲市)への出場を決めました。

周りのサポートや多くの応援を受けて、練習の成果を発揮し自信をつけた同部の活躍がますます期待されます。



浅香主将

県大会では、一人ひとりが自分の持っている力を全て出し切ることができました。関東では上位を狙い、全国では県代表としての自覚を持ち、日々の練習の成果を発揮して頑張りたいです。

区間賞を獲得した堀口くん



初優勝のゴールテープを切った5区の高橋さん



関東・全国大会に向けて、練習に励む
甘楽中女子駅伝部メンバー

甘

楽中ハンドボール部 県大会男女アベック優勝！

平成30年度群馬県中学校新人大会第41回ハンドボール大会が10月20・27日に富岡市民体育館で行われました。

地区大会に続き、県大会でも熱戦を繰り広げ、決勝戦では、男女ともに前半苦しんだ場面はあったものの、持ち前の速攻で勢いよく点を獲得し、男女そろって優勝を果たしました。



2年ぶり2回目優勝の男子ハンドボール部



初優勝の女子ハンドボール部

また、大会優秀選手には、男子から桐生 歩くん(2年)、清水龍之介くん(2年)、鈴木統也くん(2年)、女子からは山田咲楽さん(2年)、高麗姫禾さん(1年)、吉田萌亜さん(1年)の6人が選ばれました。

男子キャプテンの清水くんは、「優勝できてうれしいです。次は『春の全国大会』出場を目指してチーム一丸となって頑張ります」と話し、女子キャプテンの山田さんは「良いムードの中、初優勝することができて良かったです。この勢いで『春の全国大会』に向けて頑張りたいです」と話してくれました。

来年1月の全国中学生大会予選会での優勝と、3月の全国大会で全国制覇を狙う甘楽中男女ハンドボール部の飛躍が期待されます。

箱

根駅伝へ向けて快走 茂原さん

茂原大悟さん(善慶寺・國學院大学3年)は、11月4日に愛知県名古屋市～三重県伊勢市で行われた秩父宮賜杯 第50回全日本大学駅伝対校選手権記念大会(8区間 106.8km)に出場しました。

大学日本一を競うこの大会で茂原さんは、第6区(12.8km)を任せられると区間8位の好走を見せ、同大学歴代最高順位の6位の入賞に貢献しました。また、上位8校に与えられるシード権を初めて獲得する快挙を成し遂げました。

長距離を得意とする茂原さんは、来年1月の箱根駅伝でも「歴史を変える挑戦」のチームスローガンのもと、チームの一員として箱根路を駆け抜けることに意欲を燃やしています。

茂原さんは「全日本ではシード権獲得という目標に貢献できましたが、最大の目標は箱根でシード権を獲得することなので、改めて気を引き締めていきたいと思います」と話してくれました。目標の実現に向けて努力し、さらなる力を発揮する茂原さんの活躍が期待されます。



ソフトテニス 5年生男女全国大会へ

第36回群馬県小学生ソフトテニス研修大会兼全国小学生ソフトテニス大会県予選会が前橋総合運動公園テニスコートで開かれました。

甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の大河原 兜くん・森平蓮心くんペアが男子小学5年生の部で第3位に、佐野天音さん・岩井陽菜乃さんペアが女子小学5年生の部で同じく第3位に入賞し、平成31年3月29日～31日に開かれる全国大会(千葉県白子町)への出場を決めました。念願の男女そろっての全国大会出場は、同クラブ創立21年で初の快挙です。

4人は「一緒に全国大会に出場できてうれしいです。周りの人に感謝し、さらに練習を頑張ります」と意気込みを話してくれました。



笑顔で活躍を誓う2組のペア(左から大河原くん、森平くん、佐野さん、岩井さん)



● バレーボール教室をやっています ●

あすなるジュニアでは部員を募集しています。毎週火曜日の17時30分から福島小学校体育館で「バレーボール教室」を行っています。ぜひ参加してください。詳しくは、浅香会長(携帯080・1059・3396)まで。

あすなるジュニア 2年連続Aクラス入り

県スポ少秋季バレーボール交流大会兼県小学生総体バレーボール競技会が10月14日から新里社会体育館ほかで開かれました。この大会で、あすなるジュニア(池田多春監督)はBクラスで準優勝し、2年連続のAクラス入りを果たしました。

茂木乃夢キャプテンは「準優勝は悔しいが、先輩に続いてAクラス入りできてホッとしています。最後の大会(12/9・会長杯)で全国を目指して頑張ります」と話してくれました。

くらしの会 環境美化活動

甘楽町くらしの会(佐俣米子会長・会員46人)は11月16日、町内のゴミ拾いによる環境美化活動を行いました。同会では年2回、春と秋の環境美化活動を40年以上続けています。

今回は秋の観光シーズンに備え、地域のゴミ拾いを行い、空き缶やペットボトル、雑誌、たばこの吸殻など、トラック1台分のゴミを回収しました。

佐俣会長は「成果が出ているのか、今回はゴミの量が少なく感じました。訪れる人にきれいな甘楽町を見られるよう続けていきたいです」と話されました。



写真サークル 写友かんら



- ◆代表
小林昭榮
- ◆会員数
17人
- ◆設立年
平成12年



産業文化祭に出展

活動内容

野に山に街に、あらゆるシーンを狙い
ショット。普段は単独行動が多いですが、
テーマを決めて撮影行も実施。成果は主に月
例会(毎月第3木曜日・町公民館)で講師を交
え作品の批評・検討を行っています。

県展のほか、各種コンテストにおいて、入
賞・入選を果たしています。また、5年ごとに
クラブ写真展を開催しています。

クラブの特徴

スマホ全盛の時代となっても「写真を自由
に楽しみ、流派にとらわれず云々」をモットー
に、写真にこだわりを持ち続ける、やや古風な
集まりです。



講師による作品の批評・検討



月例会で意見交換

今後の予定・目標など

高齢化が進む中、健康維持の一つと考え、撮影に励
み、腕前のさらなる向上を目指していきます。作品展
示の要請・依頼があれば、発表の好機ととらえ、応じ
ていきたいです。

住民の皆さんに一言

趣味はたくさんあったほうが良い、人々との交流
の中で趣味の幅を広げることは、心豊かな人生が送
れるというもの。写真はその思い出を残す最良の手
助けになります。

写真に興味がある人の体験教室を開きたいと思っ
ています。初心者感を感せず撮影機器・用具などの相談
もOKです。気軽に声を掛けてください。